



明けましておめでとうございます

本年もよろしくお願いいたします。今年は「辰年」で陽の気が動いて万物が振動するので活気旺盛になって、「運気が上昇し、夢がかないやすい年」だと言われています。そのような今年、「ハヤカワ歯科は40周年」を迎えます。「地域歯科保健医療」を積み重ねてきましたが、振り返ってみると、長いようであつという間でした。今後も、「副院長」と共に、お一人お一人に合った「歯科医療」を行っていきたくと考えています。

全ての「ライフステージ」を通して「歯科医療」を提供する事が基本であり、「ファミリー歯科」としての当院としては、「小児期からのむし歯予防、歯周病（歯肉炎）予防、口腔及び口腔機能の成長発育」はとても重要と考えています。「歯科医療」は対症療法というより、「予防」が大事であり、「超高齢社会」における「歯科医療」の役割にも繋がっていくと感じています。「定期的な口腔のメンテナンス」が生涯通じての「お口の健康」に役立つ事は多くの方々に理解していただいています。「しっかり噛める」、「しっかり飲み込める」と言った機能を含めた「歯やお口の健康」は「全身の健康維持、安定を支援し」、「体力、免疫力」を高めます。 ハヤカワ歯科 院長 早川琢郎



お正月

きれいな息していますか

「口臭の80%以上」は「お口の中の気体」に由来します。その主要な原因物質は「揮発性硫黄化合物 (VSC)」である「硫化水素、メチルメルカプタン、ジメチルサルファイド」です。中でも「硫化水素とメチルメルカプタン」が「90%」を占めると言われます。特に「歯周病」は強烈な「口臭」のもとになっているのですが、厄介なのは自分ではなかなか気づけないことです。「口臭」には、「匂いの種類」があり、それによって原因も異なります。「ジメチルサルファイド」「硫化ジメチル」とも呼ばれる「揮発性硫黄化合物」で、生ごみや腐ったキャベツのような匂いを発します。「消化器系の疾患」によっても発生し、「内臓の病気や、持病のお薬の影響」で発生しやすい傾向にあります。10年ほど前は、「都市ガス」のにおい付けに使われています。



1日3回の歯磨きが重要です

口腔内の環境を常に良好に保つことで「万病を予防」できると言われています。その基本は「プラーク（歯垢）コントロール」と言われていますが、「ブラッシングの技術」だけでなく、歯磨きをする「時間帯」も重要です。

食事や飲み物を食べた後「約8時間後」に食物残渣を栄養に細菌が歯の表面に定着して「デンタルプラークが形成」されます。「デンタルプラーク」が付着すると時間の経過とともに「細菌が増殖し」、「バイオフィーム」という薄い膜になります。この「バイオフィーム」がバリアのような役割も果たし、「細菌」にとってより「増殖しやすい環境」になってしまいます。

この状態を放置すると、およそ「2週間後にはプラークが口腔内のカルシウムと結合して石灰化」します。「硬い歯石」になると歯みがきによる「物理的な清掃では除去できず」、「歯石は歯周病を重症化」させてしまいます。

「口腔内細菌の全身への影響（万病のもと）」の原因は「歯周ポケットの中の慢性炎症や潰瘍面から細菌や内毒素（エンドキシン）、炎症物質」が血管に入ることや、「誤嚥」により「誤嚥性肺炎」を起こすこと、呑み込んで「大腸に影響」を与えることが言われています。



1月のお知らせ

○より見やすく、情報を分かりやすくお伝えできるように、「ハヤカワ歯科のホームページ」を「リニューアル」しました。これからも引き続き皆様のお役に立つ情報の提供と内容の充実に努めてまいります。

(URL) <http://www.hayakawashika.com/>

「ハヤカワ歯科松戸市小金原」検索をお願いいたします。

○「小児の歯並び」「咬合育成」のご相談、随時受け付けております。

○お口の機能の維持のための「オーラルフレールの簡易検査」、「トレーニング」行っています。

○「新型コロナウイルス感染症」に対する感染対策は、医療機関のガイドラインに従って「皆様の健康の安心安全」を考慮して、従来通り行っていますので、ご理解ご協力のほどお願いいたします。

○口腔内環境のための「プロバイオティクス」ご案内しています。

院長 早川琢郎

日曜診療日(9時～13時30分)

1月14日、28日 / 2月4日、18日